

〈宮崎県宮崎市／ワンダーランド1188宮崎芳士店〉 設置台数／1,321台
経営企業／タイラベストビート

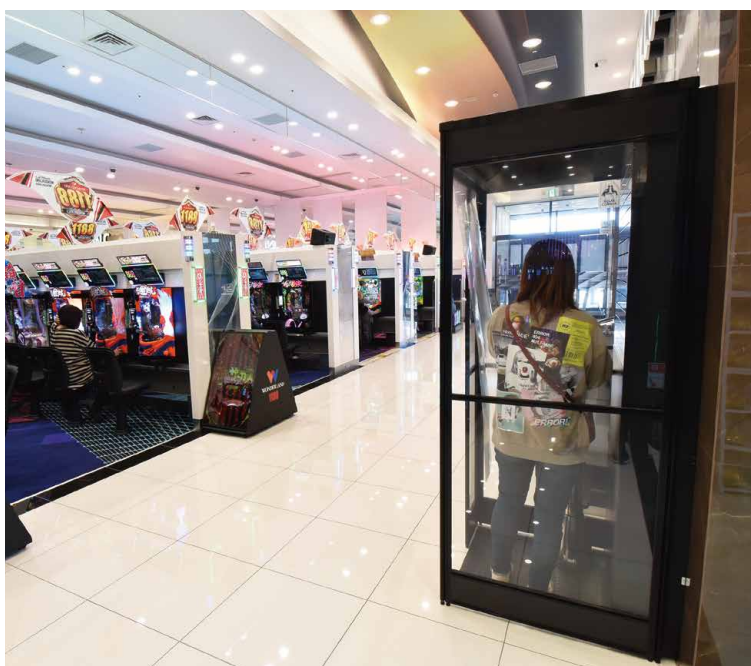
お客様に最高のサービスを提供し続けるタイラグループ

高稼働店舗における喫煙難民問題をスモーククリアが解決

昨年末にグランドリニューアルオープンした《ワンダーランド1188宮崎芳士店》。同店ではリニューアル後の稼働増による喫煙難民の発生を見越し、エルゴジャパンの『スモーククリア』を増設。喫煙環境の強化を図った。



1人用のため女性客でも安心・安全・快適に喫煙することが可能。写真のように隣に男性がいても、気兼ねなく利用できる。



稼働増による喫煙難民の発生を防ぐため『スモーククリア（1人用）』を増設。喫煙者にとって利便性の高い喫煙環境を創出した。

高稼働店舗を支える『スモーククリア』

（株）タイラベストビートは昨年

12月27日、《ワンダーランド1188宮崎芳士店》をグランドリニューアルオープン。それに伴い、エルゴジャパンの喫煙ブース『スモーククリア』を増設し、喫煙環境を強化した。

「遊技機の大規模増床、レイアウト変更、最新設備の導入など、稼働アップを見込んだリニューアルを行いました。その一方で、喫煙場所の不足が懸念材料として浮上したため、問題解決のために『スモーククリア』を増設しました」と話すのは長野浩樹エリア長だ。

増設した『スモーククリア』はいずれも1人用を選択した。そこには明確な理由があると長野エリア長は次のように話す。

「ブース自体がコンパクトなため、設置後の移動が簡単な点が良いです。事前に最適だと思った場所に設置しても、思うように使ってもらえない、というこ

ともあります。それでは増設した意味がありません。お客様の流れ、動線を確認した上で、ベストな場所に設置する。喫煙されるお客様を第一に考えた、良い製品だと思います」。

その言葉通り同店では、オープン後にお客様の利用状況を見て移設を実施。加熱式タバコ専用エリアを運用している点も加味し、紙巻きタバコユーザーの多い海コーナー、ジャグラーコーナー付近へ設置した。結果、紙巻きタバコユーザーの快適性・利便性がより向上し、『スモーククリア』の利用率は右肩上がりだ。

また、1人用は安心・安全・快適に喫煙できるため、女性客も好んで利用しているという。さらに、店内に喫煙場所が増えたことで離席時間を最小限に抑えることができ、稼働ロス削減も実現した。

最後に長野エリア長は「『スモーククリア』が当店の喫煙環境を支えてくれていると実感しています。さらなる増設も含め検討していきたいです」と話す。